

# 現代研究会第十回会合レジュメ

2007/10/14

文責：大江 弘之

## ■これまでの会合のおさらい

会合	テーマ	発表者
第2回会合	これからの活動方針	大江
第3回会合	アメリカ社会考（銃社会）	大江
第4回会合	PFI	三森
第5・7・8回会合	自衛権	二宮
第6回会合	教育	豊田
第9回会合	児童虐待	稲塚

※第1回会合は発足の為の準備会合もしくは一同に介する会合といった位置づけなので省略する。

## ■今後の活動について

とりあえず山本には発表してもらおう。ただその後の活動についてはどうするかを話し合いたい。皆もご承知の通り、大学は意外と忙しく、自分のやりたいこともやろうと思わなければ出来ない所なので発表する際に中々苦労したと思う。そういう点を踏まえつつ、だからといって現代研究会の趣旨が色あせないように、なァなァの会合にならないように改めてこの段階で皆と今後の会合活動方針を共有したい。

発表するということはそれ自体有意義な事である。テーマ探しから調査、レジュメ作成、発表という一連のプロセスを経験することに他ならないからだ。だからまだ発表していない人にも是非機会があれば発表してほしい。サポートは皆でします。

### <活動モデル>

#### 1 共通テーマについて研究

「イラク問題」「日本の政策」といった幅広いテーマを挙げ、それについてそれぞれの観点（例えば、「政治」「教育」「医療」）といった所から迫る・それを毎回発表してもらい、メインテーマについて豊かな知識を持つことを目標にする。共通テーマであるので似通った観点の人が共同で発表するという形態も取れる。ただ、大学が違うので連携が取りづらいかもかもしれない。

#### 2 個別テーマについて引き続き研究（基本的に現状維持）

一部の発表は半ばで終わってしまった発表もあるので、その発表含めもう1サイクルぐらいは現状の活動を継続する。その際、共同発表もあり。

それとは別に文化祭シーズンなので他大の文化祭に行くとい対外活動をしても面白いかも。文化祭だけでなく美術館や博物館に行くというのもありかもしれない。

## ■次回の会合について

日程もそうだが、発表者がいるか。山本には10月終わりまで会えそうも無いので、彼の出られる日程とここに参加した皆さんの日程をつき合わせて少なくとも11月上旬には開きたいと思っている。もしネタ切れの場合は私が1週間以内に準備できるネタを二つほどストックしていますのでそれを使うと思います。